

公営企業及び第三セクターの財務状況をお知らせします

公営企業

白鷹町の地方公営企業の事業数は、地方公営企業法を適用していない事業も含めて7事業あります。特に、水道事業、病院事業などの公営企業及びこれに準ずる事業として下水道事業について、財務・給与等の情報をお知らせいたします。

水道事業

水道事業は、道路改良工事などに伴う配水管の布設及び布設替を行うとともに、機械装置などの整備を実施しました。基礎的
社会基盤であり重要なライフラインである「水」の安定供給を確保するため、健全経営に配慮しながら給水サービスの向上に努
めます。

1 事業の概要

	28年度	29年度	比較
給水人口	13,920人	13,654人	△266人
年間総給水量	1,486,670 m ³	1,488,551 m ³	1,881 m ³
1日当り平均給水量	4,073 m ³	4,078 m ³	5 m ³

2 財務状況

◇ 貸借対照表

(単位：千円)

項目	27年度	28年度	29年度
総資産	2,995,921	2,963,289	2,945,243
負債	1,102,002	1,016,982	941,785
資本	1,893,919	1,946,307	2,003,458
累積欠損金(*1)	0	0	0

◇ 損益計算書

(単位：千円)

項目	27年度	28年度	29年度
総収入(*2)	306,279	308,258	306,148
経常利益	44,861	40,909	46,346
当年度純利益	45,156	41,097	46,205

3 一般会計等の関与

(単位：千円)

内 訳	27年度	28年度	29年度	備 考
出資金(*3)	11,014	11,291	10,946	
補助金(*4)	1,382	1,435	651	
負担金(*5)	4,351	2,315	2,467	
合 計	16,747	15,041	14,064	

4 企業債等の残高

(単位：千円)

区 分	27年度	28年度	29年度
企業債(うち公的資金)	888,631(871,914)	809,135(801,785)	734,723(729,623)

5 職員給与の状況(29年度決算)

(単位：千円、%)

人件費の状況	支出額(A)		人件費(B)		人件費率(B/A)
	266,655		22,719		8.5
職員給与費の状況	職員数(A)	給料	手当	計(B)	1人当り給与費(B/A)
	3人	12,409	9,343	21,752	7,251

6 公共料金等の状況(29年度家庭用：1ヶ月当り)

(単位：円、税含み)

基本料金	口径13mm	口径20mm	従量料金	1 m ³ ~50 m ³	51 m ³ ~
	864	1,080		162.00	194.40

7 経営改革の推進状況

取組み内容	29年度までの実績
民間委託の導入	浄水場運転管理業務、メーター検針業務、会計業務、メーター開閉栓業務、給配水管漏水修理業務、水質検査業務、電気工作物保安全管理業務

病院事業

病院事業については、地域医療の拠点として入院診療、内科・外科・整形外科・皮膚科・婦人科の外来診療の他、訪問診療等の在宅診療、人間ドック等の健診業務を行ってきました。

主な事業としては、乳房X線撮影装置をはじめとして、経年劣化した医療機器の更新等を実施しました。

医療を取り巻く環境は厳しいものがありますが、今後も公立病院としての使命を十分に認識し、患者サービスの充実ならびに病院経営の健全化に努めます。

1 事業の概要

診療科目	内科・外科・整形外科・婦人科・皮膚科	組織概要	事業管理者—院長—（診療部、医療技術部、看護部、事務局）
病床数	70床		
その他	救急指定、人間ドック、健康診断		

2 事業状況

		27年度	28年度	29年度
患者数	入院	17,391人	16,478人	15,977人
	外来	43,715人	40,993人	37,958人
	計	61,106人	57,472人	53,913人
病床利用率		66.5%	64.5%	62.5%

3 財務状況

◇ 貸借対照表

（単位：千円）

項目	27年度	28年度	29年度
総資産	2,490,939	2,394,798	2,255,811
負債	1,170,574	1,097,919	1,011,954
資本	1,230,365	1,296,879	1,243,857
累積欠損金（*1）	199,069	222,555	275,578

◇ 損益計算書

（単位：千円）

項目	27年度	28年度	29年度
総収入（*2）	1,124,814	1,118,341	1,082,516
経常利益	△28,285	△23,486	△53,023
当年度純利益	△28,285	△23,486	△53,023
減価償却前当年度利益	72,687	72,796	40,735

4 一般会計等の関与

（単位：千円）

内 訳	27年度	28年度	29年度	備 考
出資金（*3）	0	0	0	建設改良元金
補助金（*4）	24,791	21,914	23,238	研究研修費、共済組合追加費用
負担金（*5）	235,209	248,086	246,762	経営基盤強化、救急医療確保
合 計	260,000	270,000	270,000	

5 企業債等の残高

（単位：千円）

区 分	27年度	28年度	29年度
企業債（うち公的資金）	965,325(965,325)	890,544(890,544)	813,813(813,813)

6 職員給与の状況（29年度決算）

（単位：千円、%）

人件費の状況	支出額 (A)		人件費 (B)		人件費率 (B/A)
		1,135,539		631,653	55.6
職員給与費の状況	職員数 (A)	給料	手当	計 (B)	1人当たり給与費 (B/A)
	50人	199,859	154,702	354,561	7,091

7 経営改革の推進状況

取組み内容	29年度までの実績
民間委託の導入	医療事務、警備夜間休日受付、清掃、機器保守点検、給食調理、施設整備、電算保守
収益増加の取組み	人間ドック等健診事業の充実、予防接種事業の受入
組織・体制の見直し	公営企業法全部適用（平成16年7月から）、在宅支援室の設置
その他	医療情報システム（電子カルテ等）の整備拡張
経費の節減等	電子カルテ導入により紙・X線フィルム等の節減、後発医薬品採用により薬品費の節減

公共下水道事業

下水道事業は、快適な生活環境の整備と公共用水域の水質保全を図るため整備を行っています。下水道の整備についてはおおむね整備が完了し、浄化管理センターの増設工事も平成22年度に完了しました。

今後も下水道事業の健全な経営のため、維持管理費の縮減と資本費の適正管理に努め、戸別訪問などによる水洗化率の向上に取り組めます。

1 事業の概要

	28年度	29年度	比較
水洗化人口	7,610人	7,592人	△18人
水洗化率	89.4%	90.2%	0.8%
整備率	96.4%	96.4%	－%

2 経営状況

(単位：千円)

項目	27年度	28年度	29年度
収入(A)	596,635	573,682	503,442
うち下水道使用料	141,806	141,765	142,978
うち国庫補助金	76,990	82,040	9,612
うち地方債	100,300	79,900	37,900
うち一般会計繰入金	261,800	253,480	284,170
支出(B)	581,264	557,904	446,499
うち事業費	190,406	183,350	84,787
うち元利償還金	290,471	270,753	261,584
収支差引(A)－(B)	15,371	15,778	56,943

3 一般会計等の関与

(単位：千円)

内訳	27年度	28年度	29年度	備考
出資金	0	0	0	
補助金	0	0	0	
負担金	0	0	0	
繰出し金(*6)	261,800	253,480	284,170	
うち基準内繰出	218,401	212,692	218,691	
うち基準外繰出	43,399	40,788	65,479	
合計	261,800	253,480	284,170	

4 企業債等の残高

(単位：千円)

区分	27年度	28年度	29年度
企業債(うち公的資金)	2,465,540(2,337,630)	2,324,543(2,220,214)	2,145,522(2,065,055)

5 職員給与の状況 (29年度決算)

(単位：千円、%)

人件費の状況	支出額 (A)		人件費 (B)		人件費率 (B/A)
	446,499		19,142		4.3
職員給与費の状況	職員数 (A)	給料	手当	計 (B)	1人当たり給与費 (B/A)
	3人	9,764	6,480	16,244	5,415

6 公共料金等の状況 (28年度家庭用：1ヶ月当り)

(税含み)

基本料金	基本排除汚水量 10 m ³	従量料金	10 m ³ ～
	1,728 円		172.8 円/m ³

7 経営改革の推進状況

取り組み内容	29年度までの実績
民間委託の導入	処理場の運転管理・保守点検, マンホールポンプ施設管理業務、使用料徴収事務
収益増加の取組み	水洗化率の向上 下水道普及相談員を設置し、未加入世帯への戸別訪問、加入促進

【用語解説】

- *1 累積欠損金・・・各事業年度の営業活動の結果生じた欠損金が、多年度にわたって累積したものの。貸借対照表上の利益剰余金のマイナスとして表示される。
- *2 総収入・・・売上高+営業外収益+特別利益
- *3 出資金・・・地方公営企業法第18条に基づき、地方公共団体の一般会計等から公営企業の特別会計に出資されたもので、公営企業の自己資本金となる。
- *4 補助金・・・一般会計等から公営企業の特別会計へ各種行政上の目的をもって交付される金銭的給付
- *5 負担金・・・一定の事業等について公営企業を含む特別の利益関係を有する者がその受益に応じて負担する金銭的給付、又は財政政策上その経費の負担割合が定められている際に負担する金銭的給付
- *6 繰出し金・・・地方公営企業法第17条の2、第17条の3に基づき、一般会計等から公営企業の特別会計へ繰出した金銭的給付。
なお、「基準内繰出」とは、総務省通知に基づく繰出し額をいい、「基準外繰出」とは、その通知に基づかない繰出し金をいう。

第三セクター

白鷹町の第三セクターは、町の施策と密接に連携しながら、地域づくりや公共施設の管理など公共サービスの提供主体として重要な役割を担ってきました。しかし、社会経済状況の変化に伴い、大変厳しい経営状況となっている第三セクターもあることから、その役割を再確認し、町の関与のあり方、経営形態の見直しなど検討を行うとともに、町民の皆様積極的に経営状況等の情報を公開していきます。本町の第三セクターは、一般財団法人「白鷹町アルカディア財団」、有限会社「ケイエスしらたか」となっています。

一般財団法人「白鷹町アルカディア財団」

1 第三セクターの概要

設立年度	昭和 62 年		
住 所	白鷹町大字十王 5687 番地の 8		
事業内容	ふるさと森林公園内施設（町民保養センター・パークゴルフ場等野外施設）、産業センター、情報センターの管理運営及び学校給食共同調理場、白鷹スキーセンタの運営等		
基本財産	1 億円	うち町の出捐金 9,500 万円（95%）	主な出捐者（JA 山形おきたま、町商工会、森林組合）

2 財務状況

◇ 貸借対照表

（単位：千円）

項 目	27 年度	28 年度	29 年度
総資産	163,855	158,778	153,986
負債	125,507	119,986	115,041
（うち借入金）	(77,000)	(71,000)	73,000
資本	38,348	38,792	38,945
累積欠損金	61,652	61,208	61,055

◇ 損益計算書

（単位：千円）

項 目	27 年度	28 年度	29 年度
総収入	347,667	345,921	344,839
（うち町からの補助金・委託金）	(89,648)	(103,803)	(103,998)
経常利益	△2,923	516	225
当期純利益	△2,228	444	152
減価償却前当期利益	5,883	9,141	9,132

3 役職員の状況

項 目	役職員数	平均年齢	平均年収（千円）
役員（うち町からの出向者・退職者）	14（3）	—	19
職員（うち町からの出向者・退職者）	23（0）	—	2,792

有限会社「ケイエスしらたか」

1 第三セクターの概要

設立年度	平成 16 年	
住 所	白鷹町大字荒砥甲 501 番地	
事業内容	病院業務支援、介護支援、行政事務補助支援	
基本財産	300 万円	うち町の出資金 300 万円 (100%)

2 財務状況

◇ 貸借対照表

(単位：千円)

項 目	27 年度	28 年度	29 年度
総資産	11,173	10,294	13,060
負債	6,773	5,793	8,344
(うち借入金)	(0)	(0)	0
資本	3,000	3,000	3,000
累積欠損金	0	0	0

◇ 損益計算書

(単位：千円)

項 目	27 年度	28 年度	29 年度
総収入	95,066	103,480	111,126
(うち町からの補助金・委託金)	(95,065)	(103,480)	(111,126)
経常損益	254	159	412
当期損益	136	102	214
減価償却前当期損益	136	102	214

3 役職員の状況

項 目	役職員数	平均年齢	平均年収 (千円)
役員 (うち町からの出向者・退職者)	2 (2)		
職員 (うち町からの出向者・退職者)	33 (33)	44.1	2,819

■お問い合わせ 総務課総務係 (TEL:85-6120)